

第2回いじめを考える児童生徒委員会について

教育指導課

1 日時

令和元年6月9日（日）午前9時30分から正午

2 会場

秦野市役所教育庁舎3階大会議室

3 目的

子どもたちの願いが込められた「はだの子ども人権宣言」の実現を目指し、いじめを生まない学級・学年・学校風土を創るために「いじめを考える児童生徒委員会」を設置しました。いじめはどこにでも、だれにでも起きる可能性があることから、児童生徒の主体性を生かして、いじめを生まない・いじめから脱却できる学校創りに取り組むとともに、各学校・家庭・地域への啓発運動を行い、いじめの根絶を目指します。

4 参加者

・児童生徒委員	41名
・一般参加児童生徒	3名
・保護者	1名
・教職員	41名
・市P連	2名
・教育指導課	10名
合計	98名



5 内容

今回も冒頭にふれあいタイムを設け、5月の大根中学校、北中学校に続いて、今回は南が丘中学校、渋沢中学校の委員が西中学校と協力してアクティビティを行い、意見を出しやすい和やかな雰囲気の中で会が始まりました。

その後、中学校区ごとにスローガンの決定に向け、一枚の画用紙を囲み、自由に意見を書き出しながら、お互いにいじめを生まない合言葉について考えを深めることができました。さらに、昨年度から取り組んでいる「はだのっ子生活スタンダード」の完成に向けて、自己実現、生活習慣、学び、仲間、社会の5つのテーマに分かれ、いじめを生まない学級・学年・学校風土創りのために「何を大切にしていきたいか」について、意見を交わしました。

なお、第3回委員会は8月9日（金）に堀川公民館にて実施を予定しており、スローガンの決定、「はだのっ子生活スタンダード」の完成を目指します。